

# りんご栽培情報 第5号

令和7年7月24日  
J A ア ル プ ス  
富山県富山農林振興センター

## 1 概況

園芸研究所果樹研究センターの調査では、7月22日（満開89日後）の「ふじ」の果実横径は、60.3mm（前年比90、平年比94）で、前年、平年よりも小さく推移しています。

## 2 病虫害防除

高温・乾燥傾向の気候となっており、ハダニ類が多発しやすい状況です。発生が見られる場合は、**コロマイト水和剤**（2,000倍、収穫前日まで、年間1回）を早めに単剤で散布してください。

なお、降雨が多い場合は、褐斑病の発生に注意が必要です。下表を参考に、散布ムラのないよう防除を実施してください。

成木基準

（散布量：500L/10a）

| 回  | 時期        | 対象病虫害   | 使用農薬                 | 使用時期<br>（※1、2） | 希釈倍率    | 100L 当たり<br>必要<br>薬剤量 |
|----|-----------|---|----------------------|----------------|---------|-----------------------|
| 13 | 8<br>月初旬  | 【非ボルドー体系】<br>褐斑病、炭疽病、すす点病、<br>すす斑病<br>ケムシ類、ヨモギエダシヤク、<br>ハマキムシ類<br>(展着剤)             | <b>オーソサイド水和剤80</b>   | 収穫前日まで         | 800倍    | 125 g                 |
|    |           |   | <b>マトリックフロアブル</b>    | 収穫14日前まで       | 2,000倍  | 50 mL                 |
|    |           |   | <b>マイリノー</b>         |                | 20,000倍 | 5 mL                  |
|    |           | 【ボルドー体系】<br>輪紋病、褐斑病、斑点落葉病、<br>炭疽病<br>ケムシ類、ヨモギエダシヤク、<br>ハマキムシ類<br>(展着剤)              | <b>ダイパワー水和剤</b>      | 収穫前日まで         | 1,000倍  | 100 g                 |
|    |           | <b>マトリックフロアブル</b>   | 収穫14日前まで             | 2,000倍         | 50 mL   |                       |
|    |           | <b>マイリノー</b>  |                      | 20,000倍        | 5 mL    |                       |
| 14 | 8<br>月上中旬 | 【非ボルドー体系】<br>輪紋病、褐斑病、斑点落葉病、<br>炭疽病<br>シンクイムシ類、キンモンホソガ<br><b>カメムシ類</b><br>(展着剤)      | <b>オキシラン水和剤</b>      | 収穫14日前まで       | 500倍    | 200 mL                |
|    |           |   | <b>スタークル顆粒水溶剤</b>    | 収穫前日まで         | 2,000倍  | 50 g                  |
|    |           |   | <b>マイリノー</b>         |                | 20,000倍 | 5 mL                  |
|    |           | 【ボルドー体系】<br>斑点落葉病、褐斑病、炭疽病<br>すす点病、すす斑病、<br>シンクイムシ類、キンモンホソガ<br><b>カメムシ類</b><br>(展着剤) | <b>フrintフロアブル 25</b> | 収穫前日まで         | 2,000倍  | 50 mL                 |
|    |           | <b>スタークル顆粒水溶剤</b>   | 収穫前日まで               | 2,000倍         | 50 g    |                       |
|    |           | <b>マイリノー</b>  |                      | 20,000倍        | 5 mL    |                       |
| 15 | 8<br>月中下旬 | 【非ボルドー体系】<br>斑点落葉病、褐斑病、炭疽病<br>すす点病、すす斑病<br>(展着剤)                                    | <b>フrintフロアブル 25</b> | 収穫前日まで         | 2,000倍  | 50 mL                 |
|    |           |   | <b>マイリノー</b>         |                | 20,000倍 | 5 mL                  |
|    |           | 【ボルドー体系】<br>褐斑病、炭疽病、すす点病、<br>すす斑病<br>(展着剤)  | <b>オーソサイド水和剤80</b>   | 収穫前日まで         | 800倍    | 125 g                 |
|    |           | <b>マイリノー</b>  |                      | 20,000倍        | 5 mL    |                       |

※1：早生品種（「さんさ」、「つがる」等）の収穫時期が近いので、農薬の使用時期（収穫前日数）に十分留意する。

※2：収穫前日数の「収穫前日まで」は、散布終了後から収穫まで、24時間の経過が必要となる。

※3：14回目の防除以降、カメムシ類の発生が見られたら、**バリアード顆粒水和剤**（2,000倍、収穫前日まで、年間3回以内）または**スタークル顆粒水溶剤**（2,000倍、収穫前日まで、年間3回以内）を散布する。

### 3 収穫前落果防止対策

例年、早生品種・中生品種に収穫前落果が多い園では、落果防止剤（下表）を使用してください。特に、夏季が高温・乾燥の場合は、収穫前落果が多くなる傾向なので注意してください。

| 農薬名        | 希釈倍率         | 散布量(/10a) | 使用時期           | 使用回数 |
|------------|--------------|-----------|----------------|------|
| ヒオモン水溶剤(※) | 1,000～2,000倍 | 300～600ℓ  | 収穫開始予定日の21～4日前 | 2回以内 |

※：効果が確認されている品種は、「きおう」・「つがる」・「王林」・「紅玉」・「陽光」である。

### 4 今後の管理

#### (1) 土壌水分管理

降水量が極端に少ない状態が続く場合は、果実肥大促進や、日焼け果発生防止のため、以下に留意してかん水を行ってください。

- ・かん水は、5～7日間隔で1回当たり降水量換算 20mm 程度 (20 t /10a) を目標として行う。
- ・日中の高温時は、かん水を行わない。
- ・苗木や幼木は、優先的にかん水を行う。
- ・かん水後、園地に水が長時間停滞すると湿害のおそれがあるので、排水路の点検・手直しなどを行う。

#### (2) 支柱入れ・枝つり

果実の重みで枝が下がっている場所では、樹冠内部まで光や薬剤の到達性を良好にするため、また、今後、台風が発生しやすい時期となり、風害による主枝や亜主枝の折損被害も多くなるため、今のうちに支柱入れや枝つりを実施してください。

##### ①支柱の種類

- ・骨格枝（主枝・亜主枝）の支柱は、一般的に用いられている黒イボ竹では強度が足りないため、スギやヒノキの丸太（最も細い部分で直径5 cm 以上あるもの）を使用する。

##### ②支柱を入れる位置

- ・骨格枝の先端から1/3～1/4程度の位置を目安とする（写真1）。
- ・支柱の位置を決める際には、防除機（SS）等の走路を確保する。



写真1 支柱位置の目安

##### ③支柱の入れ方

- ・支柱は、骨格枝下面の平らな部分にしっかりと当て、骨格枝の下面と支柱の角度が90度となるよう調整する（写真2）。
- ・強風にあおられても支柱が外れないよう、支柱と骨格枝をロープやハウスバンド等でしっかりと結束する（写真2）。
- ・支柱下側のズレを防止するため、支柱を立てる位置の地面を5～10 cm程度掘り、支柱下部を埋設する（写真3）。



写真2 支柱の角度と骨格枝との結束



写真3 支柱下部のズレ防止

- 農薬散布の際は、濃度や対象病害虫など、農薬容器のラベルを必ず確認してください。また、周辺の他の作物や住宅等に薬剤が飛散しないよう十分注意してください。
- 農作業に当たっては、こまめに水分を補給するなど、熱中症に留意してください（農林水産省 熱中症対策パンフレット&熱中症対策関連情報集(右QRコード)も参照ください）。
- 脚立での作業や、農業機械での作業時等の作業安全対策を徹底し、農作業事故発生防止に十分努めてください。



熱中症対策 HP